

赤れんが庁舎改修事業 スレート葺き替え工事

仮設見学施設3階からは
令和6年(2024年)2月中旬から5月上旬*まで、
天然スレート葺き替え工事の様子が見学可能です。

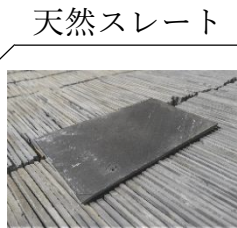
※2023年11月時点での予定であり、施工時期が変更となる可能性があります。
また、当該期間においても施工箇所によっては、仮設見学施設から見られない場合があります。
あらかじめご了承ください。

スレート葺き替え工事スケジュール

改修工事前 赤れんが庁舎屋根の天然スレート



工事前の赤れんが庁舎



天然スレート

赤れんが庁舎屋根には、**天然スレート**と呼ばれる石材が葺かれています。

宮城県石巻市雄勝（おがつ）町の粘板岩を切り出し、1枚の板にしています。

令和5年に完了 スレート取り外し・検品



スレート取り外し前



スレート取り外し後

スレートを全数取り外しました。

割れてしまい検品不能の材を除くと約8万枚を回収しました。



検品の様子

既存の部材を再利用できるか、検品を行いました。職人がスレートを1枚ずつ打診し、音で内部劣化状況を確認します。

検品作業の結果、屋根天然スレート葺き替えに必要な枚数約9万枚のうち、**約6万枚を再利用**します。

令和6年2月中旬～ スレート葺き替え



施設内から窓越しに
改修工事が見学可能

仮設見学施設3階からは、改修工事の様子が窓越しに見学可能です。

令和6年2月中旬から施工予定のスレート葺き替えの様子は、仮設見学施設閉館の**令和6年5月上旬**まで見られます。

葺き替え工事の様子は都度**情報発信**を行います。